

2007年日本惑星科学会秋季講演会プログラム

日時 2007年9月25日(火), 26日(水), 27日(木)

場所 高知大学朝倉キャンパス

〒780-8520 高知県高知市曙町 2-5-1 TEL : 088-844-0111

講演会場	メディアの森メディアホール (6F)
ポスター会場	総合研究棟ホワイエ・コモンスペース, ホール兼交流スペース (2F)
受付	総合研究棟ディスプレイホール (1F)
懇親会場	学生会館生協食堂 (1F)

9月25日(火)		
8:15-	受付	総合研究棟 1F
9:00-10:28	1 流星・彗星など (101-108)	メディアの森6F メディアホール
10:40-11:57	2 始原天体, 宇宙塵, 生命探査 (109-115)	
13:20-14:35	3 最優秀発表賞選考Ⅰ (116-120)	
14:45-16:00	4 最優秀発表賞選考Ⅱ (121-125)	
16:10-17:10	ポスターセッション1 (P01-P49, P101-P110)	総合研究棟 2F
9月26日(水)		
8:30-	受付	総合研究棟 1F
9:00-10:39	5 形成論Ⅰ (201-209)	メディアの森6F メディアホール
10:50-12:07	6 形成論Ⅱ (210-216)	
13:20-14:59	7 初期地球・脱ガスなど (217-225)	
15:10-16:10	最優秀研究者賞特別講演 (226)	
16:20-17:20	総会	
17:30-18:30	ポスターセッション2 (P01-P49)	総合研究棟 2F
18:45-20:45	懇親会	学生会館 1F
9月27日(木)		
8:30-	受付	総合研究棟 1F
9:00-10:39	8 衝突・月物理探査 (301-309)	メディアの森6F メディアホール
10:50-12:18	9 月:かぐや(SELENE) (310-317)	
13:20-14:15	10 コンドルール・凝縮 (318-322)	
14:24-15:30	11 隕石・小天体 (323-328)	
15:40-16:57	12 星間塵・スターダスト (329-335)	
17:10-18:49	13 ガス惑星・惑星大気 (336-334)	

その他企画

9月24日(月) 11:30-16:15 一般向け講演会

高知市文化プラザかるぼーと(小ホール)

〒780-8529 高知市九反田 2-1

TEL 088-883-5011

9月25日(火) 17:20-18:20 JAXA ブリーフィング

高知大学朝倉キャンパス

メディアの森 6 F メディアホール

〒780-8520 高知県高知市曙町 2-5-1

9月28日(金) 午前 高知大学海洋コアセンター 施設見学(希望者のみ)

高知大学海洋コア総合研究センター

〒783-8502 高知県南国市物部乙 200

TEL: 088-864-6712 (事務室)

プログラム

- ・ 氏名右上に*が付けられているのが講演者です。
- ・ 口頭発表は8分講演（ただし最優秀発表賞選考は12分講演）、3分質疑応答です。発表者は時間を厳守くださるようお願いいたします。
- ・ ポスターセッション1, 2はともに全てのポスター発表を対象とします（ただし、最優秀発表賞選考エントリーポスターについてはセッション1のみをコアタイムとします）。ポスター発表者は下記の予定で掲示いただくようお願いいたします。

準備	25日（火）	12:00	—	16:10
掲示期間	25日（火）	16:10	—	27日（木）12:00
回収	27日（木）	12:00	—	15:40

● 9月25日（火）

9:00-10:28 オーラルセッション1（101-108）

流星・彗星など（座長：柳澤正久，古荘玲子）

- 9:00 101 木星族彗星から惑星間空間への質量供給率
石黒正晃*（ソウル大），猿楽祐樹，上野宗孝（東大）
- 9:11 102 流星群活動と彗星活動の相関関係を探る
渡部潤一*，佐藤幹哉（国立天文台）
- 9:22 103 シュヴァスマン・ヴァハマン第3彗星(73P/Schwassmann-Wachmann)からもたらされる流星雨の可能性
堀井俊*（総研大），渡部潤一，佐藤幹哉（国立天文台）
- 9:33 104 オリオン座流星群の2006年突発出現の起源
佐藤幹哉*，渡部潤一（国立天文台）
- 9:44 105 酸素禁制線輝線比に基づく彗星コマ中の二酸化炭素量の推定について
古荘玲子*（早稲田大），渡部潤一（国立天文台）
- 9:55 106 アポロ型小惑星軌道から到来した炭素質コンドライト流星の分光観測
阿部新助*（神戸大），イジー ポロビチカ（チェコ共和国オンドジェヨフ天文台）
- 10:06 107 衝撃波加熱コンドリュール形成モデル：珪酸塩ダスト蒸気の過飽和度
三浦均*（京大），田中今日子，山本哲生（北大），中本泰史（東工大）
- 10:17 108 複合コンドリュール形成：分裂衝突モデルの提唱
三浦均*（京大），保田誠司（東工大，筑波大），中本泰史（東工大）

10:28 休憩

10:40-11:57 オーラルセッション2（109-115）

始原天体・宇宙塵・生命探査（座長：吉川真，平田成）

- 10:40 109 ケイ酸塩／金属粒子の凝縮とダストの化学進化
永原裕子*, 小澤一仁 (東大)
- 10:51 110 プロレート宇宙塵の形成
土居政雄* (筑波大, 東工大), 中本泰史 (東工大)
- 11:02 111 酵素活性測定による火星生命探査法の検討
小林憲正*, 佐藤修司, 永縄一樹, 栗原広成, 金子竹男 (横浜国立大), 高野淑識
(海洋研究開発機構), 河崎行繁 (IAS 総合研究所)
- 11:13 112 はやぶさ搭載カメラ AMICA の校正
石黒正晃* (ソウル大), 中村良介 (産総研), David Tholen (ハワイ大), 平田成,
出村裕英, 根本絵津子 (会津大), 中村昭子 (神戸大), 樋口雄太 (アリゾナ大),
十亀昭人 (東海大), 山本彩 (リモート・センシング技術センター), 北里宏平,
横田康弘, 久保田孝, 橋本樹明 (ISAS/JAXA), 齋藤潤 (パスコ)
- 11:24 113 「はやぶさ」後継機による小天体探査ミッションの検討
吉川真* (ISAS/JAXA)
- 11:35 114 はやぶさ2 探査対象小惑星 1999JU3 の打ち上げ前観測
川上恭子* (東大), 安部正真 (ISAS/JAXA), 北里宏平, 猿楽祐樹 (東大), 木下大
輔 (国立中央大), 長谷川直 (ISAS/JAXA), 黒田大介 (国立天文台), 吉川真, 和
田武彦 (ISAS/JAXA), 板由房 (国立天文台)
- 11:46 115 我が国の惑星物質試料受け入れ設備(キュレーション設備)の現状
藤村彰夫*, 矢田達, 加藤学 (ISAS/JAXA)

11:57 昼食

13:20-14:35 オーラルセッション3 (116-120)

最優秀発表賞選考I (座長: 荒川政彦)

- 13:20 116 合体成長過程におけるダスト圧縮過程の数値計算とその定式化
陶山徹*, 和田浩二, 田中秀和 (北大)
- 13:35 117 衝撃波加熱モデルによる複合コンドリュール形成: 溶融ダスト分裂の三次元流体
シミュレーション
保田誠司* (筑波大, 東工大), 三浦均 (京大), 中本泰史 (東工大)
- 13:50 118 衝撃によるオリビンと水からのサーペンティン生成実験: 初期地球への水運搬媒
体生成の可能性
古川善博 (東北大), 関根利守 (物質・材料研究機構), 掛川武 (東北大), 中沢弘
基 (物質・材料研究機構)
- 14:05 119 カンラン石・輝石の吸収帯の特徴を組み込んだ, 修正ガウス関数モデル・鉱物混
合モデル・宇宙風化モデルの統一モデル
二村徳宏* (ブラウン大, ISAS/JAXA, 東大), 廣井孝弘, カーリ ピーターズ (ブ
ラウン大)

14:20 120 強度支配領域での衝突クレーター形成過程に関する実験的研究
平岡賢介*, 中村昭子 (神戸大)

14:35 休憩

14:45 - 16:00 オーラルセッション4 (121-125)

最優秀発表賞選考II (座長: 荒川政彦)

14:45 121 高黄緯領域における微小惑星のサーベイ
寺居剛*, 伊藤洋一 (神戸大)

15:00 122 火星のアルバ・パテラ地域中緯度における衝突クレータの緩和機構
石井徹之*, 田近英一 (東大), 東信彦 (長岡技術科学大)

15:15 123 天体の衝突破壊に関する実験的研究 —天体内部構造が及ぼす影響
岡本千里*, 荒川政彦 (名大)

15:30 124 月面重力計データを利用した月震波解析と月の内部構造の推定
川村太一*, 斎藤靖之 (東大), 田中智 (ISAS/JAXA), 小野正太 (東大), アクセル
ハゲルマン (オープン大), 宝来帰一 (ISAS/JAXA)

15:45 125 原始惑星系円盤における固体成分の再配分:コンドライトの組織的・組成的特徴
からの制約
福井隆*, 倉本圭 (北大)

16:00 休憩

16:10 - 17:10 ポスターセッション

● 9月26日 (水)

9:00 - 10:39 オーラルセッション5 (201-209)

形成論I (座長: 小久保英一郎, 城野信一)

9:00 201 原始惑星系円盤におけるダスト層のストリーミング不安定性
石津尚喜*, 犬塚修一郎 (京大), 関谷実 (九大)

9:11 202 原始惑星系円盤における熱的波動の伝播とSEDの変化
渡邊誠一郎* (名大), ダグラス リン (UC サンタクルーズ)

9:22 203 膨らんだ内縁をもつ原始惑星系円盤内での中心星輻射圧によるダスト循環シミュ
レーション
藤原大輔*, 渡邊誠一郎 (名大)

9:33 204 原始惑星系円盤内のダスト層における重力不安定性の薄板モデルを用いた数値シ
ミュレーション—与えられた摂動に対する依存性—
関谷実*, 脇田茂 (九大)

9:44 205 ダストアグリゲイトの「状態方程式」
和田浩二*, 田中秀和, 陶山徹, 木村宏, 山本哲生 (北大)

- 9:55 206 **ダスト合体成長による微惑星形成**
田中秀和*, 陶山徹, 和田浩二, 小林浩 (北大)
- 10:06 207 **焼結による微惑星の形成**
城野信一* (名大)
- 10:17 208 **ホットジュピターの軌道起源: スリングショットモデル**
長沢真樹子*, 井田茂, 別所泰輔 (東工大)
- 10:28 209 **M型星における微惑星からの地球型惑星集積**
荻原正博*, 井田茂 (東工大)
-
- 10:39 **休憩**
-
- 10:50–12:07 **オーラルセッション6 (210–216)**
形成論II (座長: 田中秀和, 倉本圭)
- 10:50 210 **原始惑星の合体条件と地球型惑星形成への影響**
玄田英典* (東工大), 小久保英一郎 (国立天文台), 井田茂 (東工大)
- 11:01 211 **原始惑星からの地球型惑星形成—不完全集積の影響**
小久保英一郎* (国立天文台), 玄田英典, 井田茂 (東工大)
- 11:12 212 **恒星遭遇によるオールト雲の進化**
樋口有理可*, 小久保英一郎 (国立天文台)
- 11:23 213 **微惑星との相互作用による惑星移動の定式化**
高橋啓介* (名大), 小林浩 (北大), 渡邊誠一郎 (名大)
- 11:34 214 **カイパーベルトの構造: 太陽系外縁に存在する惑星の証拠**
パトリック ソフィア リカフィカ* (神戸大)
- 11:45 215 **デブリ円盤における氷ダスト昇華**
小林浩*, 木村宏 (北大), 渡邊誠一郎 (名大), 山本哲生 (北大)
- 11:56 216 **短寿命放射性熱源による氷微惑星の変質**
町田亮介*, 阿部豊, 松井孝典 (東大)
-
- 12:07 **昼食**
-
- 13:20–14:59 **オーラルセッション7 (217–225)**
初期地球・脱ガスなど (座長: 佐々木晶, 渡邊誠一郎)
- 13:20 217 **原始地球の円盤ガス起源大気: マントル Ne 問題の再検討**
河合俊典*, 生駒大洋, 玄田英典, 井田茂 (東工大)
- 13:31 218 **地球型惑星集積中の親気性元素の挙動について**
鉄峯賢太*, 阿部豊 (東大)
- 13:42 219 **放射性熱源の地殻濃集の水星熱史への影響**
岩堀智子*, 広瀬佑介, 倉本圭 (北大)
- 13:53 220 **隕石母天体の熱史モデル**
千秋博紀* (東工大)

- 14:04 221 地球内部熱構造・表面熱流束の経時変化とマントル対流の可能性
越後亮三*
- 14:15 222 天体衝突脱ガス後の逆反応
石橋高*, 杉田精司, 松井孝典 (東大)
- 14:26 223 炭酸塩鉱物の衝突脱ガス分子種
河原木皓* (東大), 門野敏彦 (阪大), 大野宗祐 (岡山大), 関根康人, 石橋高,
黒澤耕介, 石丸亮, 杉田精司, 松井孝典 (東大)
- 14:37 224 衝突脱ガスの物理・化学過程: 実験的アプローチ
大野宗祐* (岡山大), 関根利守 (物質・材料研究機構), 長谷川直 (ISAS/JAXA),
丸山誠史 (岡山大), 石橋高, 黒澤耕介, 杉田精司 (東大), 中村栄三 (岡山大),
松井孝典 (東大)
- 14:48 225 強力パルス中性子源を活用した超高压物質科学の開拓
奥地拓生* (名大), 鍵裕之, 山室修, 上床美也 (東大), 近藤忠 (阪大), 佐々木
重雄 (岐阜大), 平井寿子 (筑波大)

14:59 休憩

15:10-16:10 最優秀研究者賞特別講演 (座長: 関谷実)

- 15:10 226 原始太陽系星雲中での物質進化に関わるダストの振る舞い
木村勇氣* (立命館大)

16:10 休憩

16:20-17:20 総会

17:30-18:30 ポスターセッション2

18:45-20:45 懇親会

● 9月27日 (木)

9:00-10:39 オーラルセッション8 (301-309)

衝突・月物理探査 (座長: 門野敏彦, 田中智)

- 9:00 301 高出力レーザーによる球状飛翔体の加速: 秒速10km以上の実現
門野敏彦*, 重森啓介, 藤岡慎介, 大谷一人, 佐野孝好, 坂和洋一, 疇地宏 (阪大),
尾崎典雅, 木村友亮, 宮西宏併, 遠藤恭 (阪大), 荒川政彦 (名大), 中村昭子 (神
戸大), 杉田精司, 松井孝典 (東大)
- 9:11 302 多孔質衝突体による衝突閃光
柳澤正久*, 池上裕美 (電気通信大)
- 9:22 303 氷クレーターの形成に伴う衝突残留熱に関する実験的研究
荒川政彦*, 保井みなみ (名大)

- 9:33 304 石膏球の低速度衝突実験—多孔質小天体の圧密と反発係数—
藤井雄一*, 中村昭子, 平岡賢介 (神戸大)
- 9:44 305 水標的でのクレーター形成過程のその場観測
山本聡*, 杉田精司, 松井孝典 (東大)
- 9:55 306 高濃度粒子混合氷の粘性率とその氷天体流動地形への応用
保井みなみ*, 荒川政彦 (名大)
- 10:06 307 月レゴリスの熱伝導率: ヒータ印加によるその場測定 of 再検討
斎藤靖之* (東大, ISAS/JAXA), 田中智, 宝来帰一 (ISAS/JAXA),
アクセル ハーガマン (オープン大)
- 10:17 308 アポロ 17 号着陸地点で観測された深発月震の初期解析
斎藤靖之*, 川村太一 (東大, ISAS/JAXA), 田中智 (ISAS/JAXA), 小野正太 (東大, ISAS/JAXA), 宝来帰一 (ISAS/JAXA), アクセル ハーガマン (オープン大)
- 10:28 309 人工月震を利用した月浅部構造探査ミッションの提案
寺菌淳也* (会津大), 北澤幸人 ((株)IHI, ISAS/JAXA), 岡田達明, 田中智 (ISAS/JAXA), 金森洋史 (清水建設(株))
-
- 10:39 休憩
-
- 10:50–12:18 オーラルセッション9 (310–317)
月: かぐや (SELENE) (座長: 出村裕英, 佐伯和人)
- 10:50 310 かぐや (SELENE) による月の統合サイエンス
岩田隆浩* (ISAS/JAXA), 並木則行 (九大), 大竹真紀子, 岡田達明 (ISAS/JAXA), 荒井朋子 (極地研), 杉原孝充 (海洋研究開発機構), 山口靖 (名大), 山路敦 (京大), 中村良介 (産総研), 荒木博志 (国立天文台)
- 11:01 311 かぐや (SELENE) による月重力・測地探査
佐々木晶* (国立天文台), 並木則行 (九大), 花田英夫, 荒木博志 (国立天文台), 岩田隆浩 (ISAS/JAXA), 河野宣之, 松本晃治, 野田寛大, 鶴田誠逸, 浅利一善, 田澤誠一, 石川利昭, 菊池冬彦, 劉慶会, サンダー ホーセンス, 石原吉明, 坪川恒也 (国立天文台), 高野忠 (ISAS/JAXA)
- 11:12 312 「かぐや」(SELENE) 搭載月面撮像分光機器(LISM)の観測運用計画
春山純一*, 諸田智克, 大竹真紀子, 本田親寿, 横田康弘, 鳥居雅也, 安部正真 (ISAS/JAXA), 松永恒雄, 小川佳子 (国立環境研究所), LISM WG (ISAS/JAXA)
- 11:23 313 月周回衛星「かぐや (SELENE)」搭載マルチバンドイメージャを用いた研究計画
大竹真紀子*, 春山純一 (ISAS/JAXA), 松永恒雄 (国立環境研究所), 横田康弘, 諸田智克, 本田親寿, LISM サイエンスチーム (ISAS/JAXA)
- 11:34 314 ALIS プロジェクト月反射率公開データの使用方法と活用方法
佐伯和人* (阪大)

- 11:45 315 可視・近赤外波長域における反射スペクトルを用いた ilmenite 検出方法の改良
山本拓* (東大), 大竹真紀子, 岩田隆浩 (ISAS/JAXA)
- 11:56 316 月周回衛星「かぐや (SELENE)」の探査対象となる月隕石放出クレーター
荒井朋子* (極地研), 大竹真紀子 (ISAS/JAXA)
- 12:07 317 QB0 インタフェースを利用した月面地名検索システム
寺藺淳也*, サブハッシ バーラ, 出水田智子, 浅田智朗, 出村裕英, 平田成 (会津大)
-

12:18 昼食

13:20-14:15 オーラルセッション10 (318-322)

コンドルール・凝縮 (座長: 土`山明, 田中今日子)

- 13:20 318 浮遊したメルトからのアモルファスフォーステライト形成
森内善伸*, 長嶋剣 (東北大), 田中今日子 (北大), 塚本勝男 (東北大)
- 13:31 319 浮遊したコンドリュールメルトの結晶化その場観察
長嶋剣*, 森内善伸 (東北大), 田中今日子 (北大), 塚本勝男 (東北大)
- 13:42 320 コンドリュール形成時に発生するシリケート蒸気の凝縮過程
田中今日子*, 山本哲生 (北大), 三浦均 (京大), 中本泰史 (東工大)
- 13:53 321 鉄粒子の放出によるコンドリュールの親鉄性元素の欠乏の可能性
上相真之* (阪大), 関谷実, 中村智樹 (九大), 佐伯和人, 土`山明 (阪大)
- 14:04 322 分子線エピタキシー型装置を用いたエンスタタイト形成実験
橋省吾*, 永原裕子, 小澤一仁 (東大)
-

14:15 休憩

14:24-15:30 オーラルセッション11 (323-328)

隕石・小天体 (座長: 橋省吾, 三河内岳)

- 14:24 323 隕石マトリックスオリビン微粒子形態の成長条件依存性
山田淳也*, 小島秀和, 野澤純, 塚本勝男 (東北大)
- 14:35 324 アエンデ隕石に含まれるコンドルールを構成する鉱物のリチウム含有量および同位体比
丸山誠史*, 国広卓也, 中村栄三 (岡山大)
- 14:46 325 太陽系始原物質としての非晶質ケイ酸塩の水質変成実験: コンドライト隕石中の鉱物との比較
野口遼*, 村田敬介, 土`山明 (阪大), 中村智樹 (九大), 茅原弘毅 (阪大), 野口高明 (茨城大)
- 14:57 326 レールズライトシャーゴタイト火星隕石の結晶化過程について
三河内岳* (東大)

- 15:08 327 小惑星イトカワの内部構造:地形観測及び空隙率推定からの考察
平田成*, 出村裕英 (会津大), 中村良介 (産総研), 阿部新助, 中村昭子 (神戸大), 道上達広 (福島工業高専), 野口高明 (茨城大), 佐々木晶 (国立天文台)
- 15:19 328 小惑星イトカワの岩塊の軸比
道上達広* (福島工業高専), 中村昭子 (神戸大), 平田成 (会津大)
-
- 15:30 休憩
-
- 15:40-16:57 オーラルセッション12 (329-335)
星間塵・スターダスト (座長: 中村智樹, 木村宏)
- 15:40 329 X線マイクロトモグラフィーを用いた微隕石の3次元内部空隙構造とフラクタル次元の研究
村田和樹*, 岡崎隆秀, 土山明 (阪大), 野口高明 (茨城大), 中村智樹 (九大), 中野司 (産総研), 上杉健太郎 (高輝度光科学研究センター), 和田浩二, 木村宏 (北大), 遠藤徳孝 (金沢大)
- 15:51 330 同位体マッピング法による隕石中の星間微粒子の探査—Preliminary Report
橋爪光* (阪大), 高畑直人 (東大), 奈良岡浩 (岡山大), 佐野有司 (東大)
- 16:02 331 不規則形状粒子による光散乱への吸収の効果
イウ`ゲニ`ズブコ*, 木村宏 (北大), ユリ`シュクラトフ (ハリコフ国立大), ゴーデン`ウ`ィディーン (アムステルダム大), カリー`ムイノネン (ヘルシンキ大), 山本哲生 (北大)
- 16:13 332 フォルステライト形成過程をアグリゲイトダストモデルの赤外線スペクトルから探る
木村宏*, 千貝健, 山本哲生 (北大)
- 16:24 333 星周塵赤外観測に向けたフォルステライト蒸発異方性の温度・水素圧依存性
瀧川晶*, 橋省吾, 永原裕子, 小澤一仁, 横山聖典 (東大)
- 16:35 334 特異な形状をもつスターダスト衝突トラックについて
土山明*, 飯田洋祐 (阪大), 中村智樹 (九大), 門野敏彦 (阪大), 上杉健太郎 (高輝度光研究センター), 中野司 (産総研), 圭子`メッセンジャー, マイク`ゾレンスキー (NASA ジョンソン宇宙センター)
- 16:46 335 スターダストによる彗星塵衝突痕における突入粒子推定の試み
飯田洋祐*, 土山明 (阪大), 中村智樹 (九大), 門野敏彦 (阪大), 坂本佳奈子, 嘉数勇基 (九大), 中野司 (産総研), 上杉健太郎 (高輝度光研究センター)
-
- 16:57 休憩
-
- 17:10-18:49 オーラルセッション13 (336-344)
ガス惑星・惑星大気 (座長: 石渡正樹, 小林直樹)
- 17:10 336 ガス惑星内部構造に対する不確定性の系統的理解
堀安範* (東工大), 佐野孝好 (阪大), 生駒大洋, 井田茂 (東工大)

- 17:21 337 **木星探査計画**
佐々木晶* (国立天文台), 藤本正樹 (ISAS/JAXA), 笠羽康正, 高橋幸弘 (東北大),
高島健, 岡田達明, 木星探査ワーキンググループ (ISAS/JAXA)
- 17:32 338 **常時自由振動と超低周波音波**
小林直樹* (東工大), 久須見健弘, 須田直樹 (広島大)
- 17:43 339 **ハイドロダイナミックエスケープによる初期金星大気の散逸**
佐々木貴教*, 阿部豊 (東大)
- 17:54 340 **タイタン N₂ 大気の衝突起源: 再考**
石丸亮*, 関根康人, 松井孝典 (東大)
- 18:05 341 **3次元火星大気非静力学モデルの開発と放射対流の数値計算**
小高正嗣*, 杉山耕一郎 (北大), 中島健介 (九大), 林祥介 (神戸大)
- 18:16 342 **木星を念頭においた湿潤惑星の大気大循環モデルによる数値実験**
森川靖大*, 杉山耕一郎 (北大), 高橋芳幸 (神戸大), 小高正嗣, 石渡正樹 (北大),
中島健介 (九大), 林祥介 (神戸大)
- 18:27 343 **軌道要素が惑星気候に与える影響とそのメカニズムの解明に向けて**
対比地大輔*, 阿部豊 (東大)
- 18:38 344 **大気大循環モデルを用いた同期回転惑星大気の数値実験**
石渡正樹* (北大), 中島健介 (九大), 森川靖大 (北大), 高橋芳幸 (神戸大), 小
高正嗣, 倉本圭 (北大), 林祥介 (神戸大)

●ポスターセッション（下線付きの発表は、ポスターセッション1（25日）のみをコアタイムとします。）

- P01 トランジット法による系外惑星の検出とその諸量の導出
塚田健*（東京学芸大，国立天文台），渡部潤一（国立天文台）
- P02 公共天文台を利用したトランジット法による太陽系外惑星観測
大石尊久*（北大，名寄市立木原天文台），佐野康男（名寄市立木原天文台），杉山耕一郎，小高正嗣，渡部重十（北大）
- P03 木曾シュミット望遠鏡による系外惑星のトランジットサーベイ
石隈慎一郎*（神戸大），浦川聖太郎（日本スペースガード協会），佐藤文衛（東工大），山田亨（東北大），豊田英里，伊藤洋一（神戸大）
- P04 シリケートの異方的な結晶化が赤外線吸収スペクトルに与える影響
村田敬介*，茅原弘毅，高倉崇，小池千代枝，土山明（阪大）
- P05 SWAN彗星（C/2006 M4）の尾の多色撮像
秋澤宏樹（姫路市宿泊型児童館『星の子館』），菅原賢（厚木市子ども科学館），渡部潤一*（国立天文台）
- P06 速報！ハワイで捉えた「ぎょしゃ座流星雨」オールド雲起源の長周期彗星放出ダストの観測
阿部新助*，功刀啓（神戸大），秋山演亮（秋田大）
- P07 2007年主要流星群短痕観測プラン
戸田雅之*（日本流星研究会／流星混同時観測チーム），山本真行（高知工科大），阿部新助（神戸大），重野好彦（流星物理セミナー），前田幸治（宮崎大），春日敏測（国立天文台），比嘉義裕（日本流星研究会／流星混同時観測チーム），渡部潤一（国立天文台）
- P08 流星痕研究の10年間と高知工科大での流星総合観測計画
山本真行*（高知工科大），戸田雅之，比嘉義裕（流星痕同時観測キャンペーン/日本流星研究会）
- P09 小惑星探査機はやぶさ搭載蛍光X線スペクトロメータによる小惑星25143イトカワの主要元素組成の定量分析と隕石タイプの研究
荒井武彦*（ISAS/JAXA）
- P10 「はやぶさ」搭載X線CCDのノイズ評価と次期蛍光X線観測に向けた機上処理法の開発
岩崎正統*（東工大，ISAS/JAXA），白井慶（ISAS/JAXA），小川和律（東工大，ISAS/JAXA），岡田達明（ISAS/JAXA），加藤學（ISAS/JAXA）
- P11 YORP効果による小惑星イトカワの自転進化
北里宏平*（東大，ISAS/JAXA），安部正真（ISAS/JAXA），石黒正晃（ソウル大）
- P12 はやぶさサイエンスデータアーカイブの公開

安部正真* (ISAS/JAXA), 北里宏平 (東大), 吉川真 (ISAS/JAXA), 齊藤潤 (パスコ), 石黒正晃 (ソウル大), 向井正, 阿部新助 (神戸大), 岡田達明, 山本幸生 (ISAS/JAXA), 小川和律 (東工大), 出村裕英, 平田成, 寺園純也 (会津大), ロバート ガスケル (NASA ジェット推進研究所), 小湊隆 (NEC 航空宇宙システム)

P13 始原天体探査プログラムにおけるサンプリング機構の基幹技術開発

矢野創* (ISAS/JAXA), 野口高明 (茨城大), 真壁輝夫 (ISAS/JAXA), 樋口健 (ISAS/JAXA), 松永三郎 (東工大), 藤井裕矩 (首都大東京), 三浦弥生 (東大), 小天体探査 WG サンプリング SG (ISAS/JAXA)

P14 美星スペースガードセンターにおける小惑星観測

浦川聖太郎*, 奥村真一郎, 西山広太, 坂本強, 浅見敦夫, 橋本就安, 浦田武, 高橋典嗣 (日本スペースガード協会), 吉川真 (ISAS/JAXA)

P15 Maidanak 天文台における若い小惑星族小惑星の観測

吉田二美*, 伊藤孝士 (国立天文台), 高橋茂 (広島市立大)

P16 近地球天体の惑星への衝突確率と衝突速度分布

伊藤孝士* (国立天文台), レニュー マルホトラ (アリゾナ大)

P17 タイタンの高層大気および低層大気を模した環境下で生成した複雑有機物 (ソーリン) のキャラクターゼーション

細貝知弘*, 谷内俊範, 生方正章 (横浜国立大), ビション カーレ, クリストファー マッケイ (NASA エイムズ研究所), 金子竹男, 小林憲正 (横浜国立大)

P18 散乱円盤軌道共鳴天体の起源: 太陽系初期に摂動を受けた 50 AU のカイパーベルトの証拠

パトリック ソフィア リカフィカ* (神戸大)

P19 地球型惑星の内部構造と熱進化

立浪千尋*, 千秋博紀, 井田茂 (東工大)

P20 含水多孔質小天体からの惑星間塵放出: 衝突加熱による脱水の影響の実験的解明

小倉尚也*, 留岡和重, 中村昭子, 三軒一義 (神戸大)

P21 低空隙率シリカ微粒子集合体の焼結実験

町井渚*, 平岡賢介, 三軒一義, 中村昭子 (神戸大)

P22 空隙をもった標的の衝突実験—レゴリス・ボルダーはぎとりの可能性

瀬藤真人*, 平岡賢介 (神戸大), 山下靖幸, 中村昭子 (神戸大), 長谷川直, 小野瀬直美, 奥平恭子 (ISAS/JAXA), ミッシェル パトリック (コートダジュール天文台)

P23 鉄質小天体の衝突変形と衝突・力学進化の考察

中村昭子*, 小倉尚也 (神戸大), 平田成 (会津大), 三軒一義 (神戸大)

P24 散在流星による月面衝突閃光検出の試み

池上裕美*, 柳澤正久 (電気通信大)

P25 火星における表層質量荷重による真の極移動: 極潮汐を媒介とする惑星回転と惑星変形

の相互作用

原田雄司* (東大)

- P26 **金星の sinuous rilles/valley networks の深さ分布と形成プロセス**
押上祥子* (名大), 並木則行 (九大), 小松吾郎 (ダヌンツィオ大)
- P27 **宇宙に強誘電体の氷 – 中性子回折実験で存在提唱 –**
深澤裕* (日本原子力研究開発機構)
- P28 **ペネトレータを用いた月内部地震探査**
山田竜平* (東大), 山田功夫 (名大), 小林直樹 (東工大), 竹内希 (東大), 白石浩章,
田中智 (ISAS/JAXA), 村上英記 (高知大), 藤村彰夫 (ISAS/JAXA)
- P29 **地上観測による 1250nm と 1550nm の月面測光補正係数の推定 ~ 月周回衛星
「かぐや (SELENE)」搭載のマルチバンドイメージャーのデータ解析に向けて ~**
奥野英晶*, 佐伯和人, 川邊聖司, 長澤健一 (阪大)
- P30 **クレメンタイン UVVIS 画像を用いた月地殻内部構造の推定**
川邊聖司*, 佐伯和人 (阪大)
- P31 **月地殻の成因: これまでの理解とかぐやでのアプローチ**
杉原孝充* (海洋研究開発機構)
- P32 **かぐや (SELENE) / LISM による月の地質年代の決定**
諸田智克*, 春山純一, 本田親寿, 横田康弘, 大竹真紀子 (ISAS/JAXA), 小川佳子, 松
永恒雄 (国立環境研究所)
- P33 **かぐや (SELENE) / スペクトルプロファイラのデータ処理計画: 月表面の鉱物組成情報の収
集に向けて**
小川佳子*, 松永恒雄 (国立環境研究所), 大竹真紀子, 春山純一, 横田康弘, 本田親寿,
諸田智克, 鳥居雅也, LISM ワーキンググループ (ISAS/JAXA)
- P34 **月地質図作製のための領域分類手法の検討**
木村賢一*, 平田成, 出村裕英, 浅田智朗 (会津大)
- P35 **月面デジタル地形モデルの km スケール凹凸解析法検討**
横田康弘*, 春山純一, 大竹真紀子 (ISAS/JAXA), 松永恒雄 (国立環境研究所), 諸田智
克, 本田親寿, 鳥居雅也 (ISAS/JAXA), 小川佳子 (国立環境研究所), 出村裕英, 平田
成 (会津大), LISM ワーキンググループ (ISAS/JAXA)
- P36 **将来の月着陸ミッションに向けた地質 X 線分析用小型 X 線管球の開発**
小川和律* (ISAS/JAXA, 東工大), 岡田達明, 加藤學 (ISAS/JAXA)
- P37 **月惑星ローバー搭載のための高分解能 MeV ラインガンマ線検出器の開発**
三谷烈史*, 岡田達明, 高島健, 渡辺伸, 高橋忠幸 (ISAS/JAXA)
- P38 **「かぐや (セレーネ)」搭載蛍光エックス線分光計のデータ処理・補正法**
岡田達明*, 白井慶, 山本幸生, 荒井武彦 (ISAS/JAXA), 小川和律 (東工大), 白石浩
章 (ISAS/JAXA), 岩崎正統 (東工大), 川村太一, 森戸久貴 (東大), 加藤學 (ISAS/JAXA)

- P39 **低コスト小型月探査実験機による探査計画**
岡田達明*, 三谷烈史, 澤井秀次郎, 水野貴秀, 福田盛介, 久保田孝, 小型月探査実験機検討WG (ISAS/JAXA)
- P40 **月面その場物質分析におけるコンタミ付着による岩石試料分析精度への影響**
小野正太* (東大, ISAS/JAXA), 小川和律 (ISAS/JAXA, 東工大), 岡田達明, 加藤學 (ISAS/JAXA)
- P41 **鉄を含んだ太陽系組成をした非晶質シリケートの加熱結晶化実験: オリビン-非晶質シリケート間のFe/Mg分配**
高倉崇*, 村田敬介, 茅原弘毅, 小池千代枝, 土山明 (阪大)
- P42 **模擬物質を用いた炭素質コンドライト中有機物の変成実験**
癸生川陽子*, 中嶋悟 (阪大)
- P43 **エフレモフカ隕石の細粒包有物における希土類元素の分別: 難揮発性包有物の形成条件への示唆**
比屋根肇*, 内山薫 (東大)
- P44 **マイクロトモグラフィーによるスターダスト終端粒子の3次元構造**
増尾悦子*, 土山明 (阪大), 中村智樹 (九大), 上杉健太郎 (高輝度光科学研究センター), 中野司 (産総研)
- P45 **ボールミル粉碎によるシリケートサブミクロン粒子の作成とその赤外吸収特性**
今井悠太*, 小池千代枝, 茅原弘毅, 村田敬介, 土山明 (阪大)
- P46 **PAH クラスターの成長に及ぼすプラズマ効果**
齊藤碧*, 木村勇氣, 堀内千尋 (立命館大)
- P47 **土星内部磁気圏における電子ピッチ角分布の特性**
田所裕康*, 三澤浩昭, 土屋史紀, 加藤雄人, 森岡昭 (東北大), 三好由純 (名大)
- P48 **放射によって調節された二酸化炭素氷雲の散乱温室効果**
光田千紘* (北大), 横畠徳太 (国立環境研究所), 倉本圭 (北大)
- P49 **火星大気子午面循環の構造**
高橋芳幸*, 林祥介 (神戸大), 小高正嗣 (北大)

(最優秀発表賞選考エントリーポスター)

- P101 **合体成長過程におけるダスト圧縮過程の数値計算とその定式化**
陶山徹*, 和田浩二, 田中秀和 (北大)
- P102 **衝撃波加熱モデルによる複合コンドリュール形成: 溶融ダスト分裂の三次元流体シミュレーション**
保田誠司* (筑波大, 東工大), 三浦均 (京大), 中本泰史 (東工大)
- P103 **衝撃によるオリビンと水からのサーペンティン生成実験: 初期地球への水運搬媒体生成の可能性**

古川善博（東北大）、関根利守（物質・材料研究機構）、掛川武（東北大）、中沢弘基（物質・材料研究機構）

P104 カンラン石・輝石の吸収帯の特徴を組み込んだ、修正ガウス関数モデル・鉱物混合モデル・宇宙風化モデルの統一モデル

二村徳宏*（ブラウン大、ISAS/JAXA、東大）、廣井孝弘、カーリ ピーターズ（ブラウン大）

P105 強度支配領域での衝突クレーター形成過程に関する実験的研究

平岡賢介*、中村昭子（神戸大）

P106 高黄緯領域における微小惑星のサーベイ

寺居剛*、伊藤洋一（神戸大）

P107 火星のアルバ・パテラ地域中緯度における衝突クレータの緩和機構

石井徹之*、田近英一（東大）、東信彦（長岡技術科学大）

P108 天体の衝突破壊に関する実験的研究 —天体内部構造が及ぼす影響

岡本 千里*、荒川政彦（名大）

P109 月面重力計データを利用した月震波解析と月の内部構造の推定

川村太一*、斎藤靖之（東大）、田中智（ISAS/JAXA）、小野正太（東大）、アクセル ハゲルマン（オープン大）、宝来帰一（ISAS/JAXA）

P110 原始惑星系円盤における固体成分の再配分：コンドライトの組織的・組成的特徴からの制約

福井隆*、倉本圭（北大）

会場へのアクセス



Copyright (C) 2005 Kochi University.
All Rights Reserved.

●高知大学朝倉キャンパスまでの所要時間

高知龍馬空港から	車で45分, 空港バスで50分(直通あり)
高知駅から	車で約20分
	バスで約25分
	路面電車で約30分(朝倉(高知大学前下車すぐ))
	JR土讃線 朝倉駅下車徒歩3分
高知自動車道	伊野ICから車で5分, 高知ICから車で30分

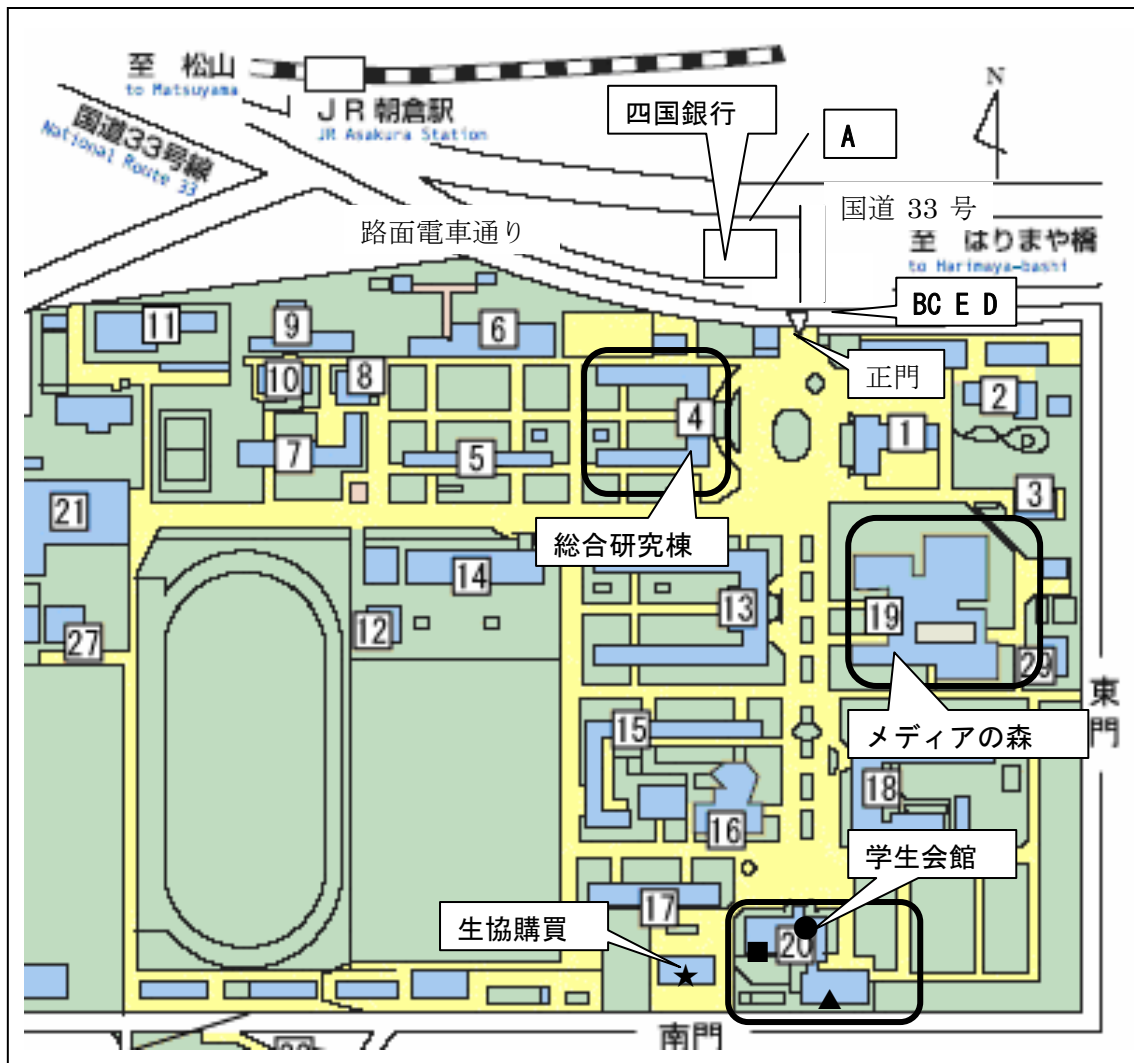
●高知市文化プラザかるぽーと周辺地図

<http://www.bunkaplaza.or.jp/access/access.html>



会場案内

●高知大学朝倉キャンパスマップ



Copyright (C) 2005 Kochi University. All Rights Reserved.

4 総合研究棟 受付(1F)・ポスター会場・休憩室・各種会議室(2F)

19 メディアの森 講演会場(6Fメディアホール)

20 学生会館 ●喫茶・▲食堂(懇親会場)(1F): open 8:00-14:00

■書籍: open 9:00-16:30

★生協購買 飲料・パン・弁当・文具: open 8:30-16:30

A 空港バス降車

B 空港バス乗車

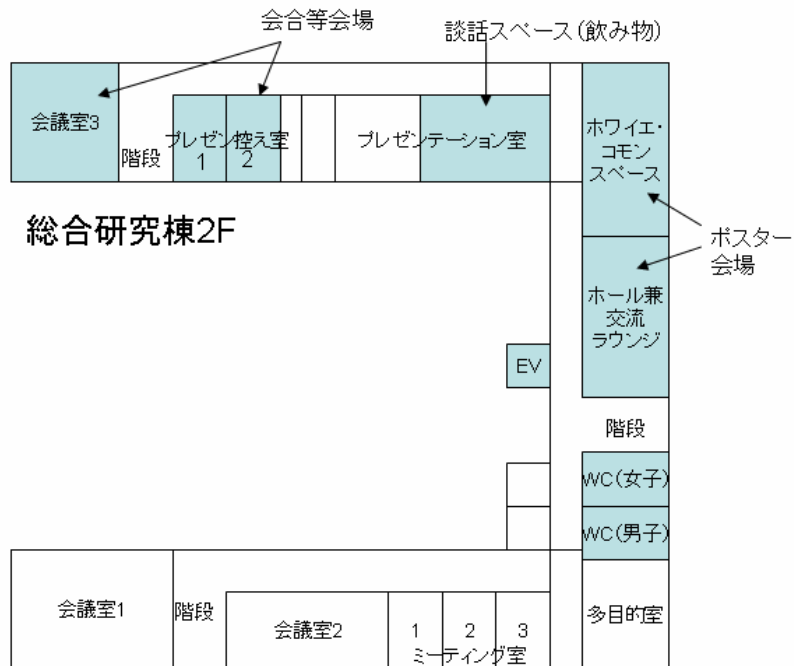
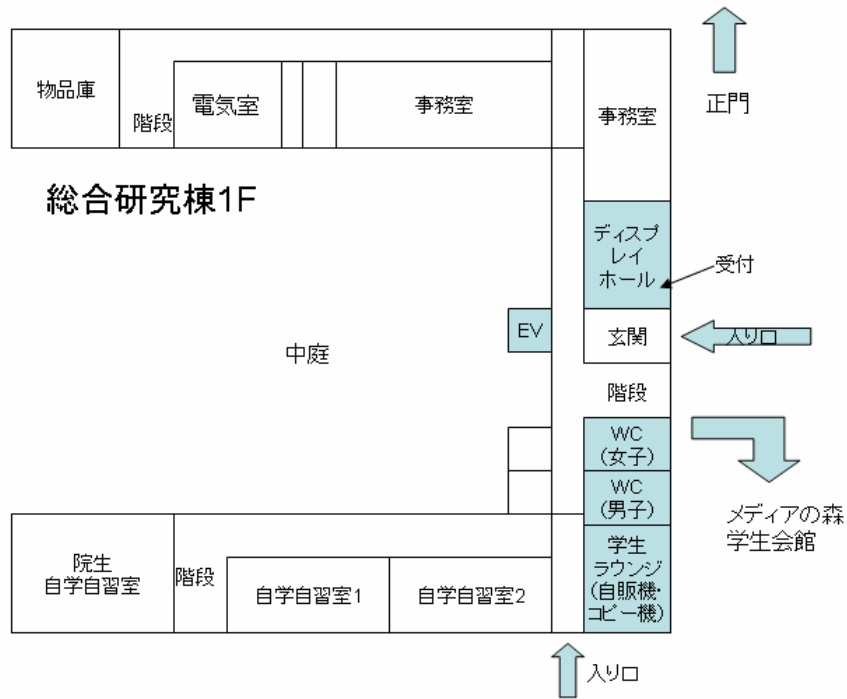
C 市バス停留所

D 路面電車停留所

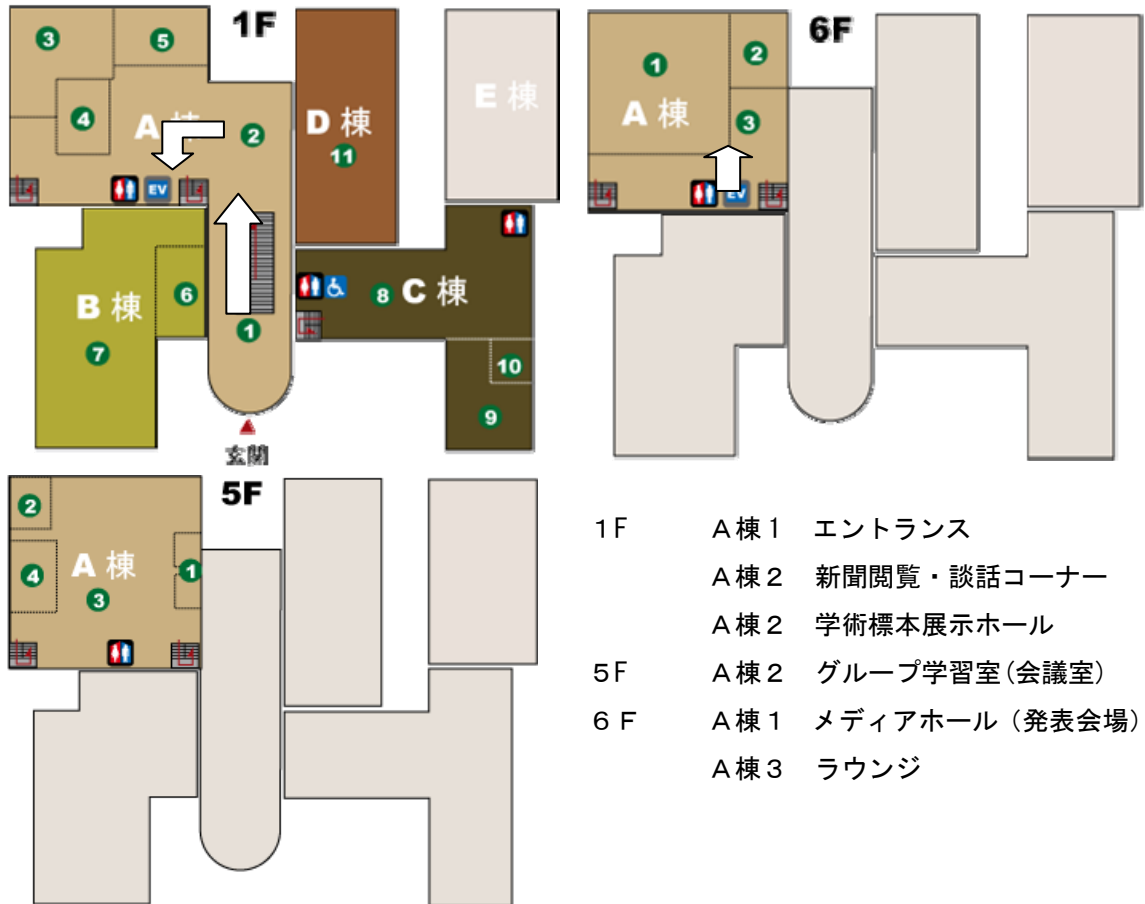
E タクシー会社(朝倉ハイヤー)

B, C, D, Eはすべて路面電車通り(大学前の狭い道路)沿いです。A空港バス降車場のみ、大学からひとつ向こう側の国道33号線沿いですのでご注意ください。

● 総合研究棟（受付・ポスター会場・各種会議室）



● 総合情報センター(図書館)メディアの森 (講演会場)



(C) 2006 高知大学 総合情報センター(図書館). All Right Reserved.

- 1Fエントランスを直進し、突き当りの新聞閲覧コーナーを左に曲がって左手のエレベータから6Fに移動してください。この建物の5F以下は図書館ですので、移動にはなるべくエレベータをご利用ください。混雑時は階段を利用いただいてもかまいませんが、2F-5Fを通過する際にはなるべく静かにお願いいたします。
- 6Fラウンジには小さい飲み物コーナーを設けます。原則として全館飲食禁止ですので、ラウンジから飲み物を持ち出さないようご協力をお願いします(会場内、階段へ持って移動するのも不可)。なお、1Fエントランス脇にも、自販機と休憩コーナーがありますのでご利用ください。

口頭発表についてのお知らせ

- ・ 発表時間が短いため、発表用のパワーポイントファイルはセッションごとに1台のPCにまとめます。発表されるセッションの開始30分前までに、メディアホール脳ラウンジ内のプレゼン受付係までパワーポイントファイルをUSBフラッシュメモリでお持ちください。なお、フラッシュメモリは予備も準備しておきます。
- ・ 1講演につき、1ディレクトリにファイルを格納して下さい。ディレクトリ名は発表番号としてください。発表番号はプログラム中の講演時間の後ろの101, 102などの記号です。なお、動画等を貼り付けている場合、貼り付け元のファイルがないと表示されない場合があります。ディレクトリには必要なファイルをすべて格納するようご注意ください。
- ・ 発表用PCのOSはWindows XPを想定して下さい。動作に不安がある方はプレゼン受付係に提出の際、発表用PCでプレビューして確認してください。
- ・ 特殊なプレゼンのため、ご自分のPCを使用される場合も30分前までにその旨ご連絡ください。
- ・ 初日第1セッションの発表者に関しては、前日9月24日(月)17時までに honda@is.kochi-u.ac.jp まで e-mail の添付ファイルとしてお送りください。
- ・ ご不明の点は別途 honda@is.kochi-u.ac.jp までお問い合わせください。

一般向け講演会

惑星科学の最前線 ―最新の観測がとらえる太陽系の姿―

9月24日（月）振替休日 11:30-16:15

高知市文化プラザかるぼーと（小ホール）

講演者： 渡部潤一 国立天文台准教授
加藤學 宇宙航空研究開発機構教授

太陽系の天体のホットな話題を最前線の研究者により紹介してもらおう。2006年には冥王星が惑星の間からはずされたが、検討過程に定義委員会委員として参加された国立天文台の渡部潤一氏を迎え、経緯や背景となった太陽系へ理解の進展についてご講演いただく。また、宇宙科学研究開発機構からは加藤學氏を迎え、2007年夏に打ち上げ予定の月周回衛星かぐや（セレーネ）の現状と今後の観測計画を講演いただく。なお、これらの講演に先立って高知工科大学の山本真行氏により、同大学生団体 Space Lab 自作の移動式プラネタリウムを用いた星空解説を実施する。

11:00 開場

11:30 - 12:30 プラネタリウムによる星空解説

13:30 再開場

14:00-15:00 渡部潤一 国立天文台准教授

冥王星は何だったの？―惑星騒動から見える新しい太陽系の姿―

ニュース報道でも大きな話題となった冥王星。ついに天文学・惑星科学者は、これまで太陽系の第9惑星と呼ばれ続けてきた冥王星を、惑星の一員からはずすことを決定した。しかし、それは冥王星を降格したというのではなく、むしろ新しい太陽系の種族として積極的に位置づけたことを意味している。冥王星は新しい種族の代表として、ますます天文学的に大きな意味を持つことになったのである。

天文学・惑星科学者は、どうして惑星の定義をする必要に迫られたのか。冥王星が所属する新しい種族とは何か。それらは学問的にどんな意味があるのか。観測技術がすすんだ現在、それによって太陽系の果ては、いったいどこまで広がってきたのか。国際天文学連合の惑星の定義委員会委員として、今回の定義案作成にかかわった経験を交えながら、最新の太陽系の描像を紹介する。

15:00-15:15 休憩

15:15-16:15 加藤學 宇宙航空研究開発機構教授

月周回衛星かぐや（セレーネ）の打ち上げ―現在の状況と今後の科学観測―

月周回衛星かぐやは今年の夏に打ち上げられる予定である。この講演会の行われている時、かぐやはどこで何をやっているのか。これから本格的に始まる科学観測についても含め解説する。

会場：高知市文化プラザかるぽーと（小ホール）
〒780-8529 高知市九反田 2-1
TEL：088-883-5011
<http://www.bunkaplaza.or.jp/index.html>

料金：無料

申込：不要（定員 200 名、当日先着順）

問い合わせ先：

高知大学理学部応用理学科

本田理恵

e-mail：honda@is.kochi-u.ac.jp

TEL：088-844-8339

主催：日本惑星科学会秋季講演会実行委員会（JSPS 高知 LOC）

共催：日本惑星科学会，高知大学，高知工科大学

後援：高知県宇宙利用推進研究会